

TDPFにおけるコミュニティ形成へのヒント

～ スマートシティ・インスティテュートの経験から ～

2021年6月9日

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 理事
南雲 岳彦



Smart City
Institute Japan

- 名 称：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート (Smart City Institute Japan)
- 事務所：東京都港区虎ノ門5-11-2 (三菱UFJリサーチ & コンサルティング本社内)
- 設 立 日：2019年10月1日
- 役 員：代表理事 柳川 範之 (東京大学大学院 経済学研究科 教授)
理 事 南雲 岳彦 (三菱UFJリサーチ & コンサルティング 専務執行役員)
理 事 平田 喜裕 (日本経済新聞社 専務取締役)
監 事 仙石 実 (南青山税理士法人 代表社員 公認会計士／税理士)
- 会 員 数：約410 (正会員A・B 76 準会員 7 賛助会員 約330)
- 活動内容：
 - スマートシティに関する情報共有・啓発活動 (大規模フォーラム、ウェビナー、講演・勉強会、レポート・コラム、メルマガ等)
 - 海外視察研修
 - 慶應義塾大学SDM白坂研究室との協働によるスマートシティ・アーキテクト研修 (分科会)
 - スマートシティのもたらす「暮らしやすさ」と「幸福感」のKPI (Liveable Well-Being City 指標) の開発・普及促進 (分科会)
 - 会員間のネットワーキング支援 (個別マッチング支援、イベント時の懇親会、Webサロンの開催等)
 - 学生向け啓蒙活動 (大学と協働したイベント開催等)

SCI-Japan／エグゼクティブ・アドバイザー一覧

スマートシティに関する各分野の有識者31名をエグゼクティブ・アドバイザーとして招聘

- 石川 善樹 (Well-being for Planet Earth 代表理事)
- 石山 アンジュ (シェアリングエコノミー協会 事務局長)
- 内田 由紀子 (京都大学 こころの未来研究センター 教授)
- 太田 直樹 (New Stories 代表／コード・フォー・ジャパン 理事)
- 柏木 孝夫 (東京工業大学 特命教授／名誉教授)
- 加藤 史子 (WAmazing 代表取締役社長)
- 蟹江 憲史 (慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授)
- 橘川 武郎 (東京理科大学大学院 経営学研究科 教授)
- 小泉 秀樹 (東京大学 先端科学技術研究センター 教授)
- 越塚 登 (東京大学大学院 情報学環 教授)
- 近藤 正晃ジェームス (国際文化会館 理事長)
- 坂本 真樹 (電気通信大学副学長 情報理工学研究科教授／人工知能先端研究センター副センター長)
- 櫻井 美穂子 (国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 主任研究員／准教授)
- 白坂 成功 (慶応義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授)
- 須賀 千鶴 (世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター センター長)
- Daniel A. Levine (世界銀行シンガポール事務所 シニアカントリーオフィサー)
- 出口 敦 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授)
- 中村 彰二郎 (オープンガバメント・コンソーシアム 代表理事)
- 西 宏章 (慶応義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授)
- 信時 正人 (ヨコハマSDGsデザインセンター長)
- 平本 健二 (内閣官房 情報通信技術 (IT) 総合戦略室 政府CIO上席補佐官)
- 広井 良典 (京都大学 こころの未来研究センター 教授)
- 前野 隆司 (慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授)
- 松尾 豊 (東京大学大学院 工学系研究科 教授)
- 宮田 裕章 (慶応義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授)
- 村上 周三 (建築環境・省エネルギー機構 理事長／東京大学 名誉教授)
- 村林 聡 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング 代表取締役社長)
- Melanie Davern (ロイヤルメルボルン工科大学 (RMIT) 教授)
- 安岡 美佳 (ロスキレ大学サステナブル・デジタルゼーション 准教授／北欧研究所 代表)
- 矢野 和男 (日立製作所フェロー)
- 吉村有司 (東京大学 先端科学技術研究センター 特任准教授)



石川 善樹



石山 アンジュ



内田 由紀子



太田 直樹



柏木 孝夫



加藤 史子



蟹江 憲史



橘川 武郎



小泉 秀樹



越塚 登



近藤 正晃ジェームス



坂本 真樹



櫻井 美穂子



白坂 成功



須賀 千鶴



Daniel A. Levine



出口 敦



中村 彰二郎



西 宏章



信時 正人



平本 健二



広井 良典



前野 隆司



松尾 豊



宮田 裕章



村上 周三



村林 聡



Melanie Davern



安岡 美佳



吉村 有司



矢野 和男

海外視察研修を通じた“実感”の獲得とネットワーキング活動（現在、中止中）

2019年10月、11月に3つの海外視察研修を実施（エストニア／タリン、フィンランド／ヘルシンキ、スペイン／バルセロナ）

エストニア デジタルガバメント 視察研修

2019年10月13日（日）～ 10月19日（土）5泊7日

視察のポイント

本視察研修は、デジタルガバメントを訪れ、デジタルガバメントの発展情報システム・サイバー省庁等関連施設やスタートアップ先進地を肌で感じられ

募集要項（抜粋）

- 期間 2019年10月13日（日）～ 10月19日（土）5泊7日
- 訪問都市 エストニア共和国
- 利用言語 英語（一部通訳が付きま）
- 募集人員 30名（最少催行人員12名）
- 旅行代金 成田空港発着（＜代金に含まれる費用＞）※航空便（フィンランド）※宿泊費用（1名）
- ★現地集合・解散（航空便・宿泊は）
- お申込み締切 2019年9月27日（金）
- お問合せ 旅行企画・実施 株式会社 観光庁長官登録旅行業第51号 〒105-0013 東京都港区 TEL：03-4530-8400 FAX：03-4530-8401

【プロデュース】（旅行企画）

MUFG 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

フィンランドAI・スマートシティ 最新動向視察研修

2019年10月21日（月）～ 10月25日（金）5日間

視察のポイント

2019年世界幸福度ランキング1位のフィンランドでは、最先端の取り組みで世界中から注目を集めています。本研修は、フィンランド政府の人材育成機関であるHAYやスマートシティの取り組み、スタートアップの動向等に、各分野の専門家・省庁担当者による講義や現地視察を通じて理解を深めるプログラムとなっています。

※HAUS（HAUS Finnish Institute of Public Management）とは、フィンランド政府の省庁、国の人事院、行政改革、公務員研修、フィンランドと隣接する国々の各機関向けにデータマイニングの研修プログラムです。

募集要項（抜粋）

- 期間 2019年10月21日（月）～ 10月25日（金）5日間
- 訪問都市 フィンランド共和国ヘルシンキ市
- 利用言語 英語（一部通訳が付きま）
- 募集人員 30名（最少催行人員12名）
- 旅行代金 現地集合・現地解散 おひとり様 一般社団法人スマートシティ・（*）年間1名様限定の会費
- ＜代金に含まれる費用＞
 - 視察研修参加費、視察研修中の移動費
 - 宿泊費用（1名様1室利用/利用ホテル：オジナ）
 - 食事（朝食4回、昼食3回、夕食2回）
 - 現地までの航空券等の移動費はご参加者負担となります。
- ※本研修の開催前日10月21日（月）に、ヘルシンキにて集合が開始される予定です。ご参加される方は前日からホテル手配をお願いします。
- 添乗員 同行しません。現地係員がお
- お申込み締切 2019年9月27日（金）

バルセロナ スマートシティ視察研修

2019年11月19日（火）～ 11月22日（金）4日間

視察のポイント

参加者数2万人以上を誇る世界最大級のスマートシティイベント「Smart City Expo World Congress(SCEWC)」視察と、RMITE(ロイヤルメルボルン工科大学の欧州ハブ)による特別イベント参加を組合せたプログラムです。バルセロナにおけるデータを活用したスマートシティの事例をご紹介します。

募集要項（抜粋）

- 期間 2019年11月19日（火）～ 11月22日（金）4日間
- 訪問都市 スペイン王国バルセロナ市
- 利用言語 英語（通訳が必要な場合はご相談下さい）
- 募集人員 30名（最少催行人員15名）
- 旅行代金 現地集合・現地解散 おひとり様 275,000円
- 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート/正会員A 無料(*1)
- (Smart City Expo World Congressチケットの額 €995 (約120,000円) (*2))
- (*1)年間1名様限定の会員特典を利用された場合、詳しくは別添を参照ください。
- (*2)取消料が発生する以前に、お客様がお取消しになった場合、このPassはお客様にお買い上げいただくことになります。
- ＜代金に含まれる費用＞
 - Smart City Expo World Congress入場券 (Congress Pass)
 - Expoの見どころについての現地オリエン、RMITE主催の振り返りイベント参加費
 - (航空券および現地での移動費、ホテル代はご参加者負担となります)
- 添乗員 同行しません
- お申込み締切 2019年11月11日（月）定員になり次第締め切ります。

＞ 本視察研修プログラムの一部に、当社法人の柳川代表理事が参加予定です。

代表理事 柳川 龍之 氏（東京大学大学院経済学研究科・経済学部 教授）経歴
1999年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士（東京大学）。慶應義塾大学経済学部専任講師。1999年東京大学大学院経済学研究科助教授、同専任教授を経て、2013年より現職。2019年1月より経済財政諮問会議民間有識者委員、NIRA総合研究開発機構理事、日本応用経済学会理事、法と経済学会理事、事業再生実務家協会常務理事、東京大学金融教育研究センター・フィナンシャル・リサーチ・センター代表理事。

【事例： エストニア デジタルガバメント視察研修の日程表】

日時	内容
10月14日（月）	■ 講義「E-Governance Academy 概要説明」 ■ 講義「電子ID及び電子署名の仕組み、国民ポータルサイトについて」 ■ 講義「デジタルガバメント成長過程での官民連携」（情報システム庁） ■ 講義「デジタルガバメントの概要」（Eエストニアブリーフィングセンター） ■ 講義「エストニアの投資環境」（エストニア投資庁）
10月15日（火）	■ 講義「E-閣議システム」（首相府） ■ 講義「デジタルガバメントに関係する法規制」（タリン工科大学） ■ 講義「エストニア大手IT企業」（Eヘルスシステム等を作ったベンダー） ■ 訪問 エストニアスタートアップ企業（スマートロジスティクス企業）
10月16日（水）	■ 講義「ビジネス登記システム」（登記情報システム庁） ■ 講義「デジタルガバメント導入前の政治情勢」（元改革担当大臣） ■ 講義「Eヘルスシステム」（タリン工科大学医学博士） ■ 訪問 e-cabinet ■ 訪問 スタートアップコミュニティ
10月17日（木）	■ 講義「データ駆動型行政へのプロセス」（統計庁） ■ 講義「エストニアスタートアップ企業（ライドシェア企業）」 ■ 訪問 タリン工科大学イノベーションセンター ■ eGAとのディスカッション
10月18日（金）	■ 訪問 インキュベーション施設Technopo「スタートアップ投資プログラム」（インキュベーション施設） ■ 訪問 エストニア大手IT企業Notal（Eタックス、Eヘルスシステム等を作ったベンダー、元法務大臣参加）

大型イベントを通じたスマートシティに関する情報共有・啓発活動

政府関係者、有識者、国際機関等が登壇した大型イベントを年に2回ほど開催

実施日	タイトル	主な登壇者（所属・肩書は当時）	参加者数	新聞記事・写真
2019年 10月15日	「一般社団法人スマートシティ・イン スティテュート設立記念フォーラム」 日経ホールでの開催	赤石内閣官房イノベーション総括官、久住市長（見附市）、 加藤市長（小田原市）、森市長（富山市）、北橋市長 （北九州市）、松尾市長（鎌倉市）、蟹江憲史教授（慶 應義塾大学）、越塚登教授（東京大学）	319名	
2020年 1月20日	「日本・バルセロナ スマートシティ フォーラム」 日経ホールでの開催	フェリッポ・ロカ氏（バルセロナ市国際部ディレクター）、ジョゼッ プ・ボイガス氏（バルセロナ市都市生態学庁ディレクター）、小 泉秀樹教授（東京大学）、メロニー・ダボン教授（ロイヤルメ ルボルン工科大学）、澤田副区長（渋谷区）	680名	
2020年 6月29日	「日本型スマートシティアーキテク チャの実装に向けて」 オンライン開催	竹本内閣府特命担当大臣、白坂成功教授（慶應義塾大 学）、須賀千鶴世界経済フォーラム第四次産業革命日本セ ンター長、眞野浩データ流通推進協議会代表理事、村上審 議官（内閣府）、室井市長（会津若松市）	7,200名	
2020年 10月23日	「地球環境との共存で実現するウェ ルビーイングシティ」 オンライン開催	小泉環境大臣、城まちづくり企画調整官（国交省）、中島 脱炭素化イノベーション研究調査室長（環境省）広井良典 教授（京都大学）、宮元市長（加賀市）、大西市長（熊 本市）、鈴木市長（浜松市）、高垣市長（東広島市）	2,000名	
2021年 1月18日	「第9回アジア・スマートシティ 会議」 オンライン開催	小泉環境大臣、林副市長（横浜市）、ロバート・ガイルド持 続的開発・気候変動局チーフ・セクター・オフィサー（アジア開 発銀行）、Sameh Wahba氏（世界銀行 Global Director, Urban, Disaster Risk Management, Resilience and Land Global Practice）	1,250名	
2021年 1月19日	「日本型デジタル社会実現に向けた オール・ジャパンサミット」 オンライン開催	平井デジタル改革担当大臣、河野規制改革担当大臣、片山 さつき参議院議員、宮元市長（加賀市）、鈴木市長（浜松 市）、山本市長（前橋市）吉村隆産業技術本部長（経 団連）、内田由紀子教授（京都大学）	5,538名	

高頻度なウェビナー配信によるスマートシティ・エコシステムの裾野拡大

2020年4月から現在（2021年6月4日）まで、政府関係者、自治体、有識者等によるウェビナーを207回開催（出席者約15,200人 + 動画再生回数約74,500回）

シリーズ名	回数 (海外テーマ)	企画概要
スマートシティ101	46回 (12回)	海外スマートシティ先進事例やスマートシティに関する最新情報（スーパーシティ構想他）を提供
都市のレジリエンス	7回 (6回)	都市のレジリエンスをテーマに海外スマートシティにおけるコロナ対応等を紹介
CivicTech/GovTech	12回	CivicTech・GovTechのコロナ対応活動やコロナ時代に適応した最新デジタルソリューションを紹介
自治体からのメッセージ	17回 (1回)	自治体がスマートシティ・デジタル活用等の取組みを紹介
事業会社・非営利団体からの提案	10回	SCI-Jの企業会員・非営利団体による取組みを紹介
サーキュラー&エコロジーの視点から	19回 (3回)	サーキュラーエコノミーやアーバンエコロジーの視点からスマートシティとの関係等について議論
日本型データ社会加速のシナリオ	17回	オープンデータやデータサイエンス等のデータ利活用の現状と今後の課題について議論
地球と市民のWell-Beingを考える	11回	スマートシティの基盤を成す経済社会システムの変容について、Well-Beingをキーワードに中長期的視点で議論
CEP（Civic Engagement & Pride）に火をつける！	19回 (2回)	市民参加・合意形成について議論。UDC、リビングラボ、ファブラボ、Z世代学生トーク等の特集シリーズとして配信
スタートアップ&オープンイノベーション	28回	スタートアップによる最新のビジネスや社会課題を解決するサービスを紹介
その他	21回 (2回)	第9回アジア・スマートシティ会議のプレイベント等
合計	207回 (26回)	

海外の提携団体との連携によるウェビナー・講演配信（団体名は当時のもの）

提携団体：スペイン大使館、バルセロナ市、FIWARE Foundation, Business Finland, Espoo Marketing, MyData Global, フィンランド大使館、e-Governance Academy, Enterprise Estonia, エストニア大使館, World Smart Sustainable Cities Organization, Centre of Liveable Cities, ビクトリア州政府, Royal Melbourne Institute of Technology

ウェビナーにおける中央省庁等との連携実例（所属・肩書は当時のもの）

- 「官民連携によるスマートシティの将来」（内閣府 土屋俊博様）
- 「「スーパーシティ」構想の実現に向けた取組について」（内閣府 永山寛理参事官）
- 「スタートアップ・エコシステム拠点都市を中心とするスタートアップ支援の取り組み」（内閣府 石井芳明企画官）
- 「国連「電子政府ランキング」・OECD「デジタルガバメントランキング」をどう読むか」（内閣官房 座間敏如政府CIO上席補佐官）
- 「循環経済ビジョン2020」（経産省 横手広樹資源循環経済課長）
- 「地域経済分析システム（RESAS）による地域経済の「見える化」」（経産省 関口訓央地域経済産業調査室長）
- 「ローカルSDGs（地域循環共生圏）の創造」（環境省 中島恵理環境経済政策調査室長）
- 「農林水産省が取り組む、ID連携・データ項目標準化・地理データのベースレジストリ構築」（農水省大臣官房デジタル戦略グループ）
- 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センターとのコラボ企画「GSCAスマートシティ・ポリシー・ロードマップ」の一週間連続開催（世界経済フォーラム第4次産業革命日本センターフェロー）

登壇した自治体・取り上げた海外諸国

自治体（18）：

前橋市、つくば市、東京都、渋谷区、日野市、横浜市、横須賀市、鎌倉市、小布施町、浜松市、加賀市、大阪市、神戸市、加古川市、高松市、東広島市、益田市、宇部市

諸外国（13）：

イギリス、オランダ、スペイン、デンマーク、フィンランド、エストニア、韓国、フィリピン、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、ブラジル、エクアドル等

プログラム構成: 平日18時開始・全体75分程度 (コンテンツにより柔軟に運用)

#	プログラムの流れ	時間配分の目安	担当
1	趣旨説明・ゲスト紹介	3分	南雲
2	簡単なレクチャー／プレゼン	30分前後	ゲスト
3	対談／Q&A	40分	ゲスト・(ホスト)・南雲
4	アンケート説明と会員募集	2分	事務局

■事前告知: Peatix (約3,000名)、FB (約1,900名)、Twitter (約1,100)、Linkedin、
会員メール (登録約900名)、WEBページ



Smart City Institute Japan

SCI-JapanウェビナーシリーズA
『スマートシティ101』

スマートシティとデジタルアイデンティティ

2021年6月7日(月) 18:00-19:15
参加無料 (事前登録制)

InternetBar.org
安田 クリスティーナ 氏

スマートシティ・インスティテュート
南雲 岳彦



Smart City Institute Japan

SCI-JapanウェビナーシリーズG
『スマートシティの世界的潮流を考える』

スマートシティの北欧モデル
～イニシアチブとベストプラクティス～

2021年6月16日(水) 18:00-19:15
参加無料 (事前登録制)

NordicBiz 創業者
兼 CEO
ピーター・ボボビックス 氏

スマートシティ・インスティテュート
南雲 岳彦

本ウェビナーは英語で行い、通訳は入りませんので、予めご了承ください

ライブ放送後は、動画をYouTube上のスマートシティ・インスティテュートのサイトにアップ

<https://www.youtube.com/channel/UCuv0theDkUMADjkkkqtE8FQ>

(除. 会員限定分・YOKOHAMA WEEK開催分)



スマートシティ・インスティテュート

チャンネル登録者数 1900人

チャンネルをカスタマイズ



ホーム

動画

再生リスト

コミュニティ

チャンネル

概要



アップロード動画 ▶ すべて再生



2021.05.24 日本でインターネット投票は実現できる...

74 回視聴・1 日前



2021.05.21 MaaS特集/モビリティとスマートシティ...

191 回視聴・3 日前



2021.05.20 小さな町のデジタル戦略が面白い(福島県...)

269 回視聴・4 日前



2021.02.05 UDCのまちづくり～公・民・学連携の方...

49 回視聴・1 週間前



2021.05.19 宇宙新時代の都市運営を革新する衛星デー...

175 回視聴・1 週間前



2021.05.14 ファブラボ特集(第3回)市民参加型の...

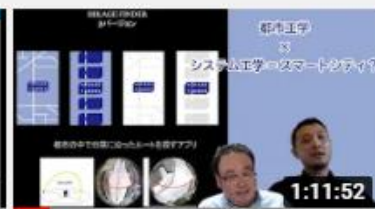
143 回視聴・2 週間前

人気のアップロード動画 ▶ すべて再生



2020.5.4 第1回「スマートシティの基礎」

4123 回視聴・1 年前



2020.07.14 「都市工学xシステム工学=スマートシ...

1873 回視聴・10 か月前



2020.06.22 「スーパーシティ」構想の実現に向けた取...

1843 回視聴・11 か月前



2020.5.11 「官民連携によるスマートシティの将来」

1720 回視聴・1 年前



2020.11.14 「スマートシティ・アーキテクト育成キッ...

1652 回視聴・6 か月前



2020.10.19 「データ連携基盤社会の構築へ ~都市OS...

1424 回視聴・7 か月前

<https://www.youtube.com/channel/UCuv0theDkUMADjkkkqtE8FQ>

ウェビナー登壇スタートアップ企業等についてカオスマップと個別の紹介ページを作成し、会員自治体・企業にご紹介

【カオスマップ】



【登壇スタートアップご紹介ページのサンプル】

【防災・防犯④】 VACAN
2021年4月27日 (スタートアップ＆オーディエンス)

- 今回は、株式会社バカン (VACAN) 代表取締役の河野 剛進氏をゲストにお迎えします。
- Withコロナの時代なかで、あらゆる場面で「3密回避」が重要な社会の課題と浮上しています。
- そうしたなか同社では「いま空いているか1秒でわかる、優しい世界を作る」をミッションに掲げ、あらゆる場所のリアルタイムの空き情報を可視化するソリューションを提供しています。
- 本ウェビナーでは、サービスの概要、日常 (旅館、人気店、商店街、観光地など)、非日常 (災害時の避難所など) での活用事例、今後の展開についてご紹介いたうえで、スマートシティにおける活用可能性について議論します。

動画: <https://www.youtube.com/watch?v=kZTkw4HhQY&>
資料: <https://www.sci-japan.or.jp/vc/files/member/securs/speakers/20210427.pdf>
法人サイト: <https://corp.vacan.com/>

VACAN

【物流②】 ツイディ (twidy) (WFrontier)
2020年10月7日 (スタートアップ＆オーディエンス)

- 今回は、ダブルフロンティア株式会社代表取締役の八木橋 裕氏をゲストにお迎えします。
- 同社は、日本発の地域密着型お買い物代行サービス「ツイディ (twidy)」を運営しています。
- 現在、都心で展開されている「ツイディ (twidy)」の特徴や強みをご紹介いたうえで、今後の事業展開や目指すべき理想の社会像 (「サザエさん」のように地域の中で人と人とがゆるやかに支え合う社会) について語っていただきます。

動画: <https://www.youtube.com/watch?v=gTOnJai0i8>
法人サイト: <https://wfrontier.jp/>

WFrontier

【建設業①】 助太刀
2020年9月9日 (スタートアップ＆オーディエンス)

- 建設現場で働くすべての人々を支えるアプリ「助太刀」を提供する、建設ベンチャー／株式会社助太刀・代表取締役社長兼CEOの我妻 一氏をゲストにお迎えします。
- 同社は、アプリユーザー13万事業者という圧倒的なシェアを武器に、マッチングにとどまらず、工事代金のファクタリング、EC、防災申請、カード決済、さらには災害時の支援まで、建設事業者向けのあらゆるサービスをワンストップで展開しようとしています。
- 「3K」の代表的な業界といわれる建設業に従事する事業者に注目した新たなビジネスを通して、建設業界の今と未来について、語っていただきます。

動画: https://www.youtube.com/watch?v=Geo2_o-VIU
資料: <https://www.sci-japan.or.jp/vc/files/member/securs/speakers/20200909.pdf>
法人サイト: <https://suke-dachi.jp/company/>

助太刀

【医療・介護①】 あずかるごちゃん (CI Inc.)
2020年7月22日 (スタートアップ＆オーディエンス)

- 今回は、病児保育施設とのマッチングサービス「あずかるごちゃん」を開発したCI Inc. (シーアインク) Founder / CEO 園田正樹氏をゲストにお迎えします。
- 病児保育事業をはじめとした行政サービスは国民にとって非常に価値が高いものです。しかしながら、利用時に紙媒体を直接提出に行かなければならないなど、利用のハードルが高く、また認知不足の問題もあって、適切に活用されていないのが現状です。
- そうしたなか、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、対面での提出などを行っていく社会状況になったことで、行政サービスのICT化の動きが加速していくと考えられます。今回は、ご自身の事業を通しながら、今後の行政サービスのICT化をどのように進めていくべきか、についてお話しいただきます。

動画: <https://www.youtube.com/watch?v=2CL6acvXYSw>
資料: <https://www.sci-japan.or.jp/vc/files/member/securs/speakers/20200722.pdf>
法人サイト: <https://ci-inc.co.jp/>

CI Inc.

会員限定WEBサロン ～ 会員相互の交流・ネットワーキングの場の提供を目的とした新企画

- スマートシティに関連した特定のテーマを設定。それに関心を持つ会員（企業・自治体・団体等）が参加し、座談会形式に情報共有・意見交換を行う（ウェビナー ＜ WEBサロン企画（座談会） ＜ 分科会活動）
 - 開催頻度： 月1回程度（各回原則1回限りのイベントとするが、当日の盛り上がり次第では継続開催→分科会移行も検討）
 - 開催時間： 平日の18時～1時間半程度（ウェビナーと同じ時間帯）
 - 開催方式： オンライン（ZOOMミーティング）
 - 参加者・定員： 会員限定・20名程度（提案者（正会員他）、参加者（主に自治体）、事務局）
 - 想定テーマ（例） ZETA（LWPA）、クラウド、GIS、BIツール、Decidim、リビングラボ、法律問題 etc
 - 進行案
 - ・ 話題提供（20～30分）： 上記テーマに関する最新情報や導入事例等について提案者からプレゼン
 - ・ 座談会（60～70分）： 上記に関する質疑応答・ディスカッションを行う（必要に応じてブレイクアウトセッションを実施）

会員向け情報発信 ～ メルマガ、臨時メール（会員からのイベントのお知らせ等）、コラム、分科会、掲示板等

会員専用webサイトやメールマガジンを通じて、スマートシティ推進に関する各種情報を提供すると同時に、会員相互の交流の場を提供

会員専用Webサイト
<https://www.sci-japan.or.jp/member/index.html>



主要コンテンツ

コラム

多様な専門的見地からスマートシティを考察するスペシャリスト達の書下ろしコラム（月2～3本更新）

リサーチ

SCI-Japan独自のリサーチや会員アンケートの結果等を掲載

分科会

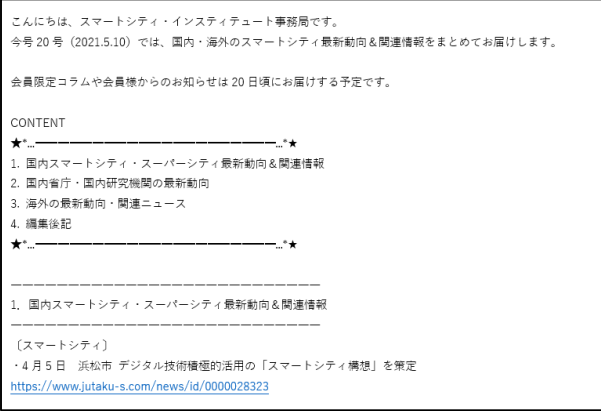
会員限定の分科会（特定のテーマを掘り下げ、ナレッジ共有や交流促進、課題解決への取り組みを加速する場）の活動報告、資料、動画等を掲載

オープンスクエア

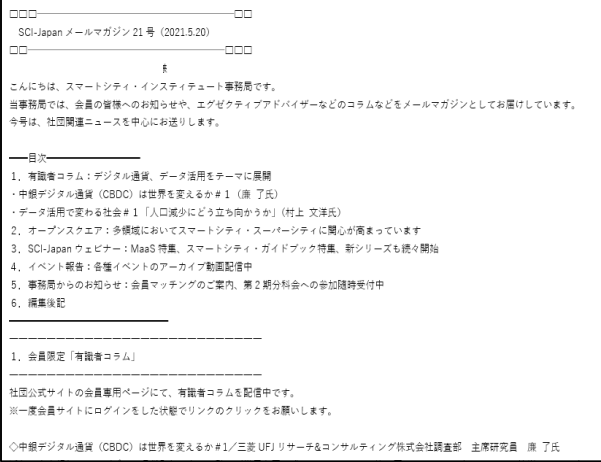
会員主催のスマートシティ関連イベントや、公募情報、書籍・レポートを紹介

メールマガジン(毎月5日、20日定期配信)

毎月5日配信 国内・海外のスマートシティ最新事例および省庁・研究機関のニュースを集約



毎月20日配信 社団ニュース版（イベント情報、最新コラム、オープンスクエア情報など）



コラム ～ エグゼクティブアドバイザーやスペシャリストによるコラムのほか、各国の大使館からの寄稿等

日付	執筆者（所属・肩書は当時のもの）	コラムタイトル
2019/12/23 ～2020/4/6	齋藤アレックス剛太/SetGo Estonia OU設立者、Co-founder	エストニアのスタートアップエコシステムが できるまで（計3回）
2020/2/10 ～4/9	安岡 美佳/北欧研究所 代表	北欧における市民中心のまちづくり （計3回）
2020/3/5 ～5/1	櫻井 美穂子/国際大学 グローバル・コ ミュニケーション・センター 准教授	レジリエンスの高いまちづくり、コミュニティ づくり（計3回）
2020/3/25	寺田和弘/デンマーク大使館 政治経済 部 上席政治経済担当官 他1名	デンマーク大使館コラム
2020/6/8	吉村 有司/東京大学先端科学技術研 究センター 特任准教授	アーバンサイエンスにもとづく都市設計 （インタビュー記事）
2020/6/8 ～8/5	望月 康則/FIWARE Fondation理事	FIWAREについて（計3回）
2020/9/7	佐藤 将史/ispace Manager, Global Affairs & Business Development	月面開発で加速する地球のスマートシ ティ
2020/10/1	伊藤 直之/MyData Japan 常務理事	MyDataオペレーターの具現化に向け て～Turning a vision to reality～
2020/10/5 ～11/27	石上 圭太郎/野村総合研究所 グロー バルインフラコンサルティング部 プリンシパ ル	アフター・コロナのスマートシティ
2020/11/11	下條 美智子/PwCコンサルティング シニ アマネージャー 他1名	ソーシャル・トランスフォーメーション実現 に向けた公民連携の重要性

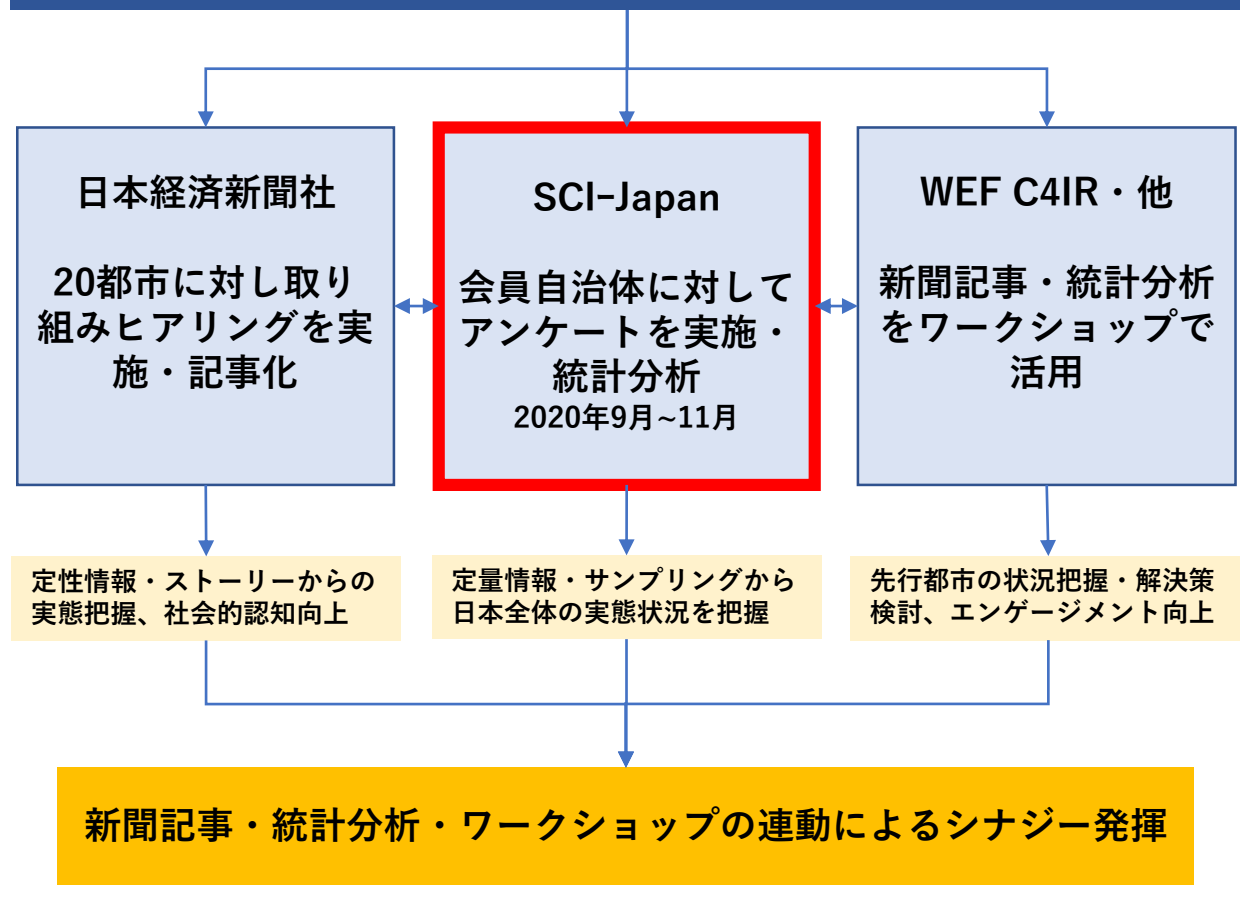
日付	執筆者（所属・肩書は当時のもの）	コラムタイトル
2020/12/9	石井 麻子/PwCコンサルティング シニアマ ネージャー 他1名	次世代自治体に求められる要件とは
2021/1/12	内藤 陽/PwCコンサルティング シニアマ ネージャー 他1名	共創で実現する望ましい未来への リープ（飛躍）
2021/2/3 ～4/12	西 宏章/慶応義塾大学 理工学部シス テムデザイン工学科 教授	スマートシティとサービス（計3回）
2021/2/9 ～4/15	広井 良典/京都大学こころの未来研究 センター 教授	スマートシティへの新たな視点 （計3回）
2021/2/18	豊田 聖史/三菱総合研究所 経営イノ ベーション本部 モビリティ・スマートシティグ ループリーダー	ポストコロナにおける都市のあり方
	田村 隆彦/三菱総合研究所 スマート・ リージョン本部 国土・地域政策グループ グループリーダー 他1名	持続可能な都市経営を実現するス martシティ試論― 共助に根差した リアルサービスプラットフォームの構築を
2021/4/15	堀 健一/三菱総合研究所 イノベーショ ン・サービス開発本部 地域DX事業部長	目指すべき未来社会の実現に向け たスマートシティにおける地域コイン/ポ イントの可能性
2021/5/13	廉 了/三菱UFリサーチ&コンサルティン グ株式会社調査部 主席研究員	中銀デジタル通貨（CBDC）は世 界を変えるか # 1
2021/5/19	村上文洋/内閣官房オープンデータ伝道 師、総務省地域情報化アドバイザー	データ活用で変わる社会 # 1「人口 減少にどう立ち向かうか」

自治体会員向け年次アンケート調査 ～ スマートシティに関する課題抽出と定点観測

日本のスマートシティ本格導入ステージにおける主要課題を抽出するため、アンケート調査を毎年実施する

スマートシティの共通課題を抽出・可視化

上手くいっている面ではなく、苦労している面に着眼し、課題抽出



アンケート質問項目（22項目）

スマートシティ推進上の課題・制約

- | | | |
|------------------|-------------------|----------------------------------|
| スマートシティ推進上の課題・制約 | ① リーダーシップ/アーキテクト* | Q1: 首長のリーダーシップの欠如・無関心 |
| | | Q2: アーキテクト（総合プロデューサー）がいない |
| | ② 導入目的・意識・コンセプト | Q3: 導入目的が不明確・課題意識が弱い（困っていない） |
| | | Q4: 導入コンセプト・戦略や計画があやふや・不在 |
| | ③ スマートシティ情報・相談相手 | Q5: 政策情報源や（霞ヶ関等）相談相手へのアクセスが弱い |
| | | Q6: 導入ノウハウ、成功・失敗事例等の実践情報の収集が困難 |
| | ④ 政策優先度・予算配分 | Q7: スマートシティ政策の優先順位が低い |
| | | Q8: スマートシティ政策への予算配分が不十分 |
| | ⑤ ビジネスモデル・マネタイズ | Q9: スマートシティの各施策をビジネスモデルに転換できない |
| | | Q10: ファイナンス方法やマネタイズ方法の目的が立たない |
| | ⑥ デジタル関連スキル・インフラ | Q11: ICTやデータに強い人材が不足している |
| | | Q12: 基礎的なICTインフラや活用すべきデータがそもそもない |
| | ⑦ 組織構造・文化 | Q13: 組織が縦割りでスマートシティ導入に適さない |
| | | Q14: 組織文化が保守的で変革を嫌う。変化は評価されない |
| | ⑧ プロジェクト推進能力 | Q15: スマートシティ担当チームの規模が小さ過ぎる |
| | | Q16: スマートシティ担当チームの権限が小さ過ぎる |
| | ⑨ 地域での合意形成・市民参加 | Q17: ステークホルダーとの合意形成やガバナンス構築が困難 |
| | | Q18: スマートシティ導入に関する市民の参加意識が低い |
| | ⑩ 地域パートナー・人口規模 | Q19: 地域に産官学民連携パートナー（リソース）がいない |
| | | Q20: 人口規模が小さく、単独ではスマートシティ導入は困難 |
| | ⑪ 法規制・手続・慣行 | Q21: 法規制・手続が複雑または多過ぎ、改革負担が過大 |
| | | Q22: 法規制・手続・慣行への順守意識が強すぎ、変化を嫌う |

足元の最大の課題は、①ビジネスモデル・マネタイズ、②市民参加・合意形成、③アーキテクト発掘・任命

2020年9~11月実施



日経新聞社の取材による各地のスマートシティの事例紹介と課題共有

【シリーズ「熱視スマートシティ」】

2020年10月8日付 朝刊

2020年11月12日付 朝刊

2020年12月18日付 朝刊

2021年1月29日付 朝刊



分科会① スマートシティ・アーキテクト研修を基軸とする各地リーダー人材の育成

スマートシティのアーキテクトとなる人材の育成を目的に、会員自治体・企業とともに、スマートシティ・アーキテクト分科会を運営中

スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント（2020年11月14日）

第1回分科会の採録記事（2021年1月19日 日本経済新聞朝刊・編集特集）



スマートシティ・アーキテクト育成 キックオフ・イベント

2020年11月14日(土) 13:00~18:00 事前登録制

第1回分科会（2021年3月5日）の参加自治体

- | | |
|------------|-------------|
| 1 群馬県前橋市 | 14 三重県大台町 |
| 2 茨城県つくば市 | 15 大阪府豊中市 |
| 3 埼玉県さいたま市 | 16 兵庫県神戸市 |
| 4 東京都 | 17 兵庫県加古川市 |
| 5 千葉県千葉市 | 18 香川県高松市 |
| 6 神奈川県鎌倉市 | 19 岡山県真庭市 |
| 7 長野県小布施町 | 20 岡山県吉備中央町 |
| 8 長野県長野市 | 21 広島県東広島市 |
| 9 長野県茅野市 | 22 島根県益田市 |
| 10 静岡県袋井市 | 23 山口県宇部市 |
| 11 静岡県浜松市 | 24 山口県下関市 |
| 12 愛知県日進市 | 25 熊本県人吉市 |
| 13 三重県多気町 | 26 沖縄県浦添市 |

スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント 視点広い人材 育成急げ



スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

SCアーキテクト定義と活動の実例

ご挨拶・趣旨説明

白坂 成功
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

中村 彰二朗
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

太田 直樹
東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

山口 功作
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

山崎 真樹人
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

南雲 岳彦
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

SCアーキテクトの重要性（パネルディスカッション）

SCアーキテクト育成研修のご紹介

中村 彰二朗
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

山崎 真樹人
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

中村 彰二朗
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

山崎 真樹人
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

スマートシティ導入課題

南雲 岳彦
スマートシティ・インスティテュート 代表理事
スマートシティのモデルとなるスーパーシティ特選地域の選定をうけ、各地で取り組みが進む。スーパーシティは国が指定する事業計画、テクノロジーを含めて全体をリードするけん引役「アーキテクト」を置くことが条件だが、その具体像は明確でないのが実情だ。アーキテクトをどう定義し、育成していくのか。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCII）と東京大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科は昨年11月、食津若市市のスマートシティAICで「スマートシティ・アーキテクト育成キックオフ・イベント」を開催。登壇した関係者はそれぞれ幅広い視点で総合的な人材の育成が急務だと述べた。

企画・制作：日本経済新聞社イベント・企画ユニット

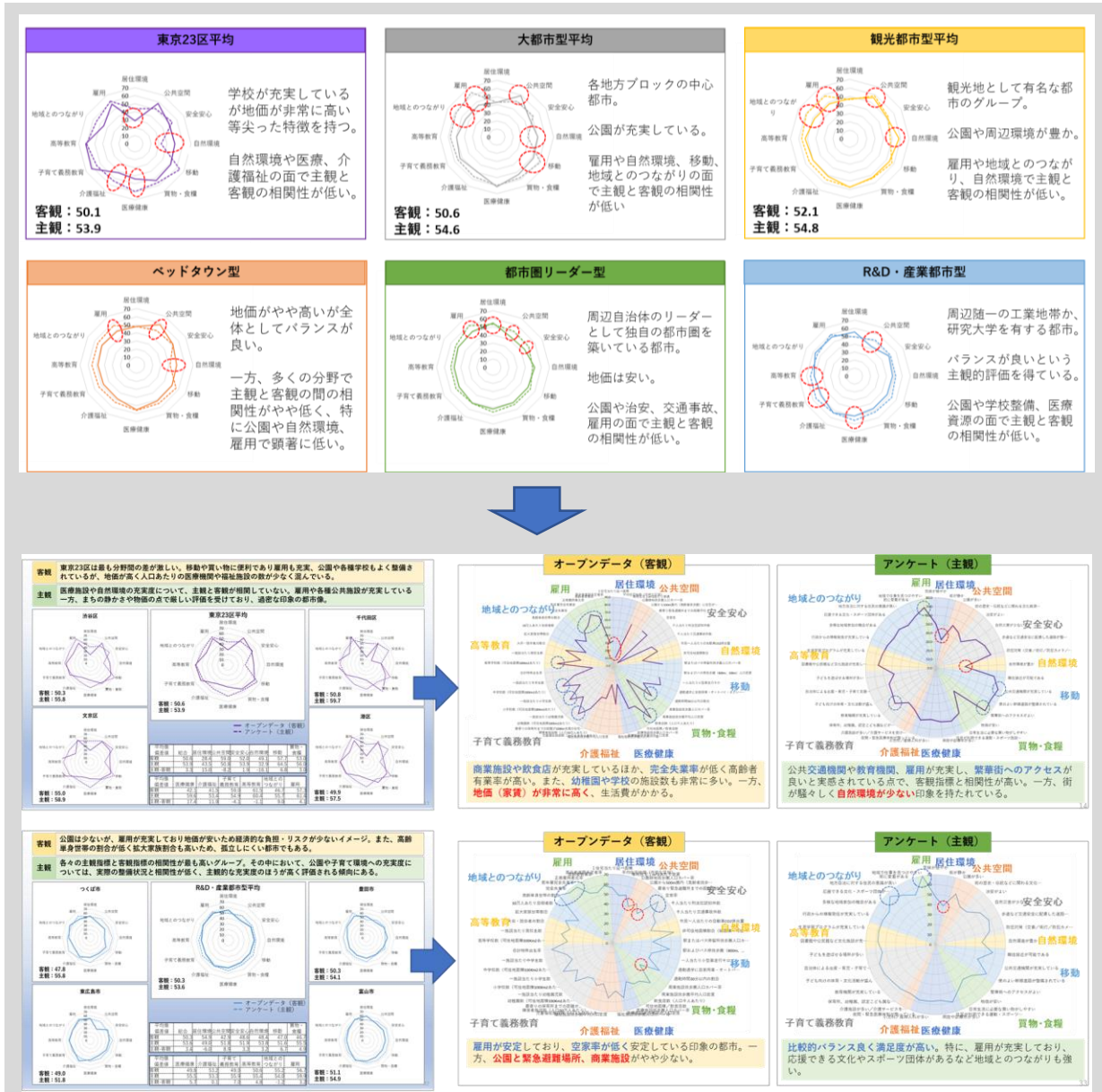
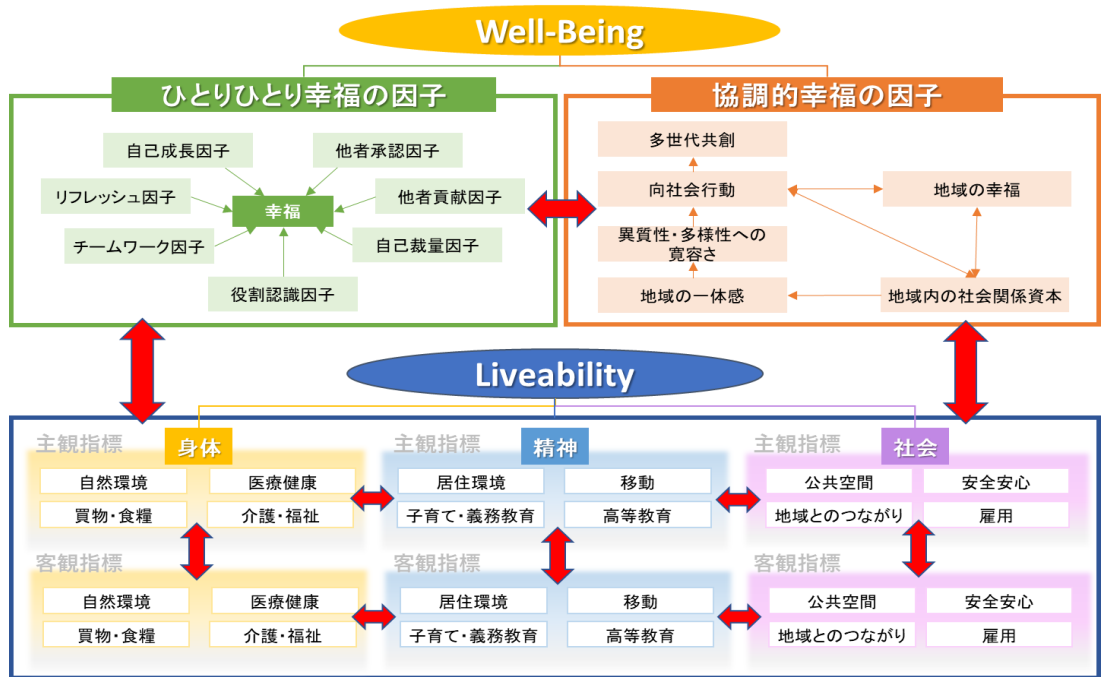
広告

分科会② スマートシティの「暮らしやすさ」と「幸福感」の指標（Liveable Well-Being City 指標）の普及促進

現在、フィールドを提供するパイロット自治体とデータを無料提供をする民間企業とともに、分科会活動を運営中

- スマートシティ・街づくりにおける「人間中心主義」の明確化
- 市民の視点から「暮らしやすさ・幸福感」を数値化・可視化
- ランキングではなく、自治体間の「学びあい」機会を創出
- OECD・WHO等の国際的な枠組みを導入
- 客観と主観データの両方を活用。無料でオープン化
- まちづくりのEBPM・ワイズスパンディングに役立てる

【基本枠組み】



オープンスクエア ～ 会員様が主催するスマートシティ関連イベントや、レポート、書籍紹介などを情報共有

[会員TOP](#)[イベント・報告](#)[コラム](#)[リサーチ](#)[分科会](#)[オープンスクエア](#)[お問い合わせ](#)

オープンスクエア

[会員サイトトップページ](#) > [オープンスクエア](#)

公募・イベント募集

6月2日 東京都 データ利活用をテーマとした協議会・検討会のお知らせ

東京都デジタルサービス局からのお知らせです。

都では、昨年度「官民連携データプラットフォーム運営に向けた準備会」を設置し、データプラットフォームの事業内容に関する横断的な議論等を実施してきました。

今年度は、上記準備会の検討結果を踏まえ、「東京データプラットフォーム協議会」を設立し、データプラットフォームの注力分野やサービス内容等について様々な分野の有識者や団体・企業等の皆様からご意見をいただく推進会議の設置、ワーキンググループやイベント等を通じた、将来的な利用ユーザー等とのコミュニティ形成に取り組んでいます。

この度、下記のとおり、東京データプラットフォーム協議会「第1回推進会議」を開催することとなりましたので、データ利活用に関心のある方はぜひご参加ください。

◆6月9日（水）13:00 [WEB開催]

第1回「東京データプラットフォーム協議会推進会議」

https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/news/2021/202106_001.html

(高坂副知事や、有識者（SCI-Japanエグゼクティブアドバイザーの越塚登氏、理事南雲岳彦など） 討議の時間もございます)

また前日開催になりますが、東京データプラットフォームの関連プロジェクトとして以下検討会もございますので併せてお知らせをいたします

◆6月8日（火）18:00 [WEB開催]

第1回「東京都における『都市のデジタルツイン』社会実装に向けた検討」

3D都市モデルの活用、デジタルツインの社会実装のステップ等を検討します。

https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/news/2021/202106_002.html

5月25日 浜松市 実証実験プロジェクトへの参加者を全国から募集開始

「浜松市がCode for Japan、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクと連携した実証実験プロジェクトへの参加者を全国から募集開始！」

[バロ](#)

レポート・書籍のご案内

TMI総合法律事務所 スマートシティ連載企画ブログを開始

スマートシティ連載企画ブログを開始

スマートシティにおいて導入されるアイデアとなり得る、新サービス、新テクノロジー、及びデータプライバシーに關係する法規制・法的障害などを紹介するブログを3月より開始しました。シリーズを通じて読んでいただき、スマートシティ検討・実現に向けた取り組みの一助となれば幸いです。

[詳細はこちら（別サイトへリンクします）](#) ➡



スマートシティガイドブック(概要版)

内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省
スマートシティ官民連携プラットフォーム

内閣府 スマートシティ・ガイドブックの作成について

新型コロナウイルス感染症を契機としたデジタル化や、AI、IoTをはじめとする各種技術開発が急速に進展する中、これらの技術をまちづくりに取り入れ、市民生活の質、都市活動の効率性等の向上を図ることは、今後のまちづくりの基本となるべきテーマであり、全国多くの都市・地域においてスマートシティの取組が進められることが望まれます。

内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省が合同でスマートシティに取り組む地方公共団体、公民連携の協議会等を支援するため、先行してスマートシティに取り組む地域における事例等を踏まえつつ、スマートシティの意義・必要性、導入効果、及びその進め方等について、ガイドブックとしてとりまとめました。

※本ガイドブックは令和3年1月～3月まで開催のガイドブック検討会・分科会を通じて作成されたものです。

[詳細はこちら（別サイトにリンクします）](#) ➡



内閣府 押印手続の見直し・電子署名の活用促進について

行政手続における押印・書面・対面の見直しの一環として、河野大臣直轄チームにおいて、地方公共団体が押印の見直しを実施する際の参考を示すべく、国の取組を解説するとともに、取り組む際の推進体制、作業手順、判断基準等を示すマニュアルを作成・公表しました。

(公表URL)

https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/imprint/i_index.html

本マニュアルについては、河野大臣も記者会見等で積極的に情報発信を行っています。

<河野大臣の記者会見要旨>

https://www.cao.go.jp/minister/2009_t_kono/kaiken/20201218kaiken.html

設立1周年記念フォーラム「地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ」

2020年10月23日（金）開催 当日視聴者数 約2,000名

（2020年10月23日 日本経済新聞朝刊）

本年10月、一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（SCI-Japan）は設立1周年を迎えました。この1年間、SCI-Japanでは、大型フォーラムの開催や海外視察、ウェビナーなどを通じ、内外のスマートシティに関する最新情報をお届けして参りました。そして今回、設立1周年を記念し、オンライン・フォーラムを開催します。本フォーラムでは、地球環境との共生まで視野を広げた新たなスマートシティの姿を描き、その実現に向けた課題と道筋を、基調講演やパネルディスカッションを通じて議論します。

【日時】2020年 **10月23日（金）10:30～18:45**

【開催形式】Webセミナー形式（「日経チャンネル」によるLIVE中継）

【主催】一般社団法人スマートシティ・インスティテュート
（Smart City Institute Japan）

【共催】日本経済新聞社 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

【後援】環境省、国土交通省、フィンランド大使館商務部、
オーストラリア ビクトリア州政府

本日開催!

Web ライブ中継
イベント

受講料無料

無観客開催



小泉 進次郎氏



柳川 範之



城 麻実氏



中島 恵理氏



広井 良典氏



メラニー・ダボン氏



宮元 陸氏



大西 一史氏



鈴木 康友氏



高垣 廣徳氏



伊吹 英子氏



加藤 佑氏



南雲 岳彦

■プログラム

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

10:30～10:40 来賓挨拶 小泉 進次郎氏 環境大臣	13:10～14:20 基調講演① テーマ「オーストラリアにおける都市の政策計画立案のための リバリティ・インディケーターの活用と 日本版リバリティ・インディケーター（β版）の紹介」 メラニー・ダボン氏 ロイヤルメルボルン工科大学（RMIT）教授 南雲 岳彦 スマートシティ・インスティテュート 理事	16:20～17:20 パネルディスカッション2 テーマ「国際都市における循環経済・環境創造政策」 パネリスト 橋本 徹氏 横浜市 国際局 担当理事（国際協力部長） テツボ・トウルツキ氏 フィンランド大使館 参事官（科学・技術） アダム・カニン氏 オーストラリア ビクトリア州政府 駐日代表 新井 理恵氏 三菱総合研究所 サステナビリティ本部 環境イノベーショングループ 主任研究員 モデレーター 加藤 佑氏 ハーチ 代表取締役／IDEAS FOR GOOD 編集長
10:40～10:50 主催者挨拶 柳川 範之 スマートシティ・インスティテュート 代表理事 10:50～11:20 基調講演② テーマ「人間中心のウォークアブルなまちづくり ～「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの創出に向けて～」 城 麻実氏 国土交通省 都市局 まちづくり推進課 まちづくり企画調整官	14:30～15:10 特別対談 テーマ「スマートシティにおける Well-Beingの指標活用を考える」 白坂 成功氏 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授 太田 直樹氏 New Stories代表／コード・フォー・ジャパン 理事 平山 雄太氏 世界経済フォーラム 第四次産業革命日本センター スマートシティ担当 南雲 岳彦	17:25～18:25 パネルディスカッション3 テーマ「地球環境との共生で実現する ウェルビーイングシティ」 パネリスト 平尾 禎秀氏 環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室長 広井 良典氏 国際環境経済研究所 理事 竹内 純子氏 石坂産業 代表取締役社長 石坂 典子氏 モデレーター 南雲 岳彦
11:20～11:50 基調講演③ テーマ「脱炭素化イノベーションと地域循環共生圏」 中島 恵理氏 環境省 地球環境局 総務課 脱炭素化イノベーション研究調査室長 11:50～12:20 基調講演④ テーマ「AIを活用した社会構想と分散型システム」 広井 良典氏 京都大学 こころの未来研究センター 教授	15:15～16:15 パネルディスカッション1 テーマ「コロナ共存時代の地域未来構想」 パネリスト 宮元 陸氏 加賀市長 大西 一史氏 熊本市長 鈴木 康友氏 浜松市長 高垣 廣徳氏 東広島市長 野村総合研究所 コーポレートイノベーションコンサル ティング部 プリンシパル モデレーター 伊吹 英子氏	18:25～18:45 全体総括 平尾 禎秀氏 伊吹 英子氏 加藤 佑氏 南雲 岳彦

設立1周年記念フォーラム「地球環境との共生で実現するウェルビーイングシティ」

編集広告

(2020年11月24日 日本経済新聞朝刊)

◆スマートシティ・インスティテュート設立1周年記念フォーラム

地球環境との共生で実現する



●パネリスト
横浜市 国際局 副局長(国際協力部長) 橋本 徹氏
フィンランド大使館 参事官(科学技術) テッポウ・ワルツキ氏
オーストラリア ビックリア研究所 創設代表 アダム・カーニソン氏
三菱総合研究所 サステナビリティ・未来戦略部 部長 加藤 徹氏
●モデレーター ハーチ 代表取締役/IDEAS FOR GOOD 編集長

パネルディスカッション
国際都市における循環経済、環境創造政策
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、横浜市、フィンランド大使館、オーストラリア ビックリア研究所、三菱総合研究所の4名が、環境問題の解決に向けた取り組みについて、パネルディスカッションを行った。



●パネリスト
加賀市長 宮元 隆氏 福井市長 大西 一史氏
川崎市 鈴木 康友氏 東広島市長 高橋 真穂氏
●モデレーター 資料館館長 川口 雅之氏
資料館館長 川口 雅之氏
資料館館長 川口 雅之氏

パネルディスカッション
コロナ共存時代の地域未来構想
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、加賀市長、福井市長、川崎市、東広島市長の4名が、環境問題の解決に向けた取り組みについて、パネルディスカッションを行った。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

特別講演
「地域の行方」から議論を
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、白坂氏、太田氏、平山氏の3名が、環境問題の解決に向けた取り組みについて、特別講演を行った。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

特別講演
「地域の行方」から議論を
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、白坂氏、太田氏、平山氏の3名が、環境問題の解決に向けた取り組みについて、特別講演を行った。

市民との信頼・連携 推進力に
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、市民との信頼・連携を推進力に、環境問題の解決に向けた取り組みについて、議論を行った。

平時と非常時 一体思考で危機克服
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、平時と非常時を一体思考で、危機克服に向けた取り組みについて、議論を行った。

スマートシティにおけるWellBeingの指標活用を考える
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、スマートシティにおけるWellBeingの指標活用を、考えるための取り組みについて、議論を行った。



●パネリスト
環境省 環境再生・資源循環局長 平尾 誠一郎氏
リサイクル推進部長 山崎 隆一氏
国際環境経済研究所 理事 竹内 純子氏
石炭産業 代表取締役 石炭 昌子氏
●モデレーター 環境省 環境再生・資源循環局長 平尾 誠一郎氏

全体総括
環境と共生する国へ
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、環境と共生する国へ、環境問題の解決に向けた取り組みについて、全体総括を行った。



●パネリスト
環境省 環境再生・資源循環局長 平尾 誠一郎氏
リサイクル推進部長 山崎 隆一氏
国際環境経済研究所 理事 竹内 純子氏
石炭産業 代表取締役 石炭 昌子氏
●モデレーター 環境省 環境再生・資源循環局長 平尾 誠一郎氏

拡大志向や人任せ社会 脱却を
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、拡大志向や人任せ社会を脱却するための取り組みについて、議論を行った。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

パネルディスカッション
地球環境との共生を実現する
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、地球環境との共生を実現するための取り組みについて、パネルディスカッションを行った。

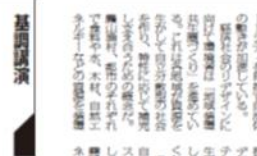
～サークキュラー・エコミーとデジタルテクノロジーの融合による新たなスマートシティ像を求めて～

ウェルビーイングシティ



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

基礎講演
オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と
日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と、日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介について、基礎講演を行った。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

基礎講演
オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と
日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と、日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介について、基礎講演を行った。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

基礎講演
オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と
日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と、日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介について、基礎講演を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

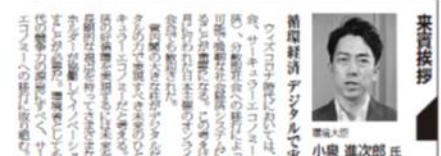
「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

便利で快適な暮らしを実現するスマートシティ。先端テクノロジーをその基盤としつつも、持続可能な都市づくりには地球環境との共生が欠かせない。一般社団法人スマートシティ・インスティテュート(Sci-Japan)が10月に開いたフォーラムでは、循環型経済とデジタルを融合した都市像について、外国政府関係者も交えながら意見が交わされた。



●パネリスト
白坂 氏
太田 氏
平山 氏

基礎講演
オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と
日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、オーストラリアにおける都市の政策計画立案のためのパブリシティ・インテグレイターの活用と、日本版パブリシティ・インテグレイター(β版)の紹介について、基礎講演を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

「人間中心の街」の設計に有効
「持続可能な開発目標」の中で、環境問題は最も重要な課題の一つ。国際都市は、環境問題の解決に重要な役割を果たしている。本セッションでは、「人間中心の街」の設計に有効な取り組みについて、議論を行った。

日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて①

2020年6月29日（月） WEBセミナー開催形式で開催 事前登録者数：5,700名 当日視聴者数：7,200名

（2020年6月29日 日本経済新聞朝刊）

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて

～戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の実証成果を踏まえた次なるアクション～

本日
10:00から
WEBセミナー
開催

●日時

6月29日（月）10:00～18:20

●開催形式

WEBセミナー形式による
LIVE配信（事前申込制）

●主催

一般社団法人
スマートシティ・インスティテュート
（Smart City Institute Japan）

●共催

日本経済新聞社
三菱UFJリサーチ&コンサルティング

●後援

内閣府

無観客
開催

Web ライブ中継
イベント

本日のフォーラムは日経チャンネルの
ライブ中継でご覧いただけます

日経チャンネル | NIKKEI CHANNEL

<https://channel.nikkei.co.jp/e/scij2020>



■プログラム

10:00～10:10	来賓挨拶 竹本 直一氏 内閣府特命担当大臣（科学技術政策）
10:10～10:20	主催者挨拶 柳川 範之 スマートシティ・インスティテュート 代表理事
10:20～10:50	基調講演① テーマ「スマートシティアーキテクチャ ～これからのスマートシティをデザインするためのアプローチ～」 白坂 成功氏 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授
10:50～11:20	基調講演② テーマ「見直しが迫られるスマートシティ構想 ～G20 Global Smart Cities Allianceの知見～」 須賀 千鶴氏 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター長
11:20～11:50	基調講演③ テーマ「パーソナルデータを取り扱うビジネスモデルのアーキテクチャ」 眞野 浩氏 データ流通推進協議会 代表理事
11:50～12:20	基調講演④ テーマ「『スーパーシティ』構想の最新動向と今後の展望」(仮) 村上 敬亮氏 内閣府 地方創生推進事務局 審議官
13:10～14:40	特別講演（協賛各社） 13:10～13:40 テーマ「Society5.0に向けた決済プラットフォームの方向性と考え方」 音喜多 功氏 TIS 執行役員 サービス事業統括本部 デジタルトランスフォーメーション営業企画ユニット ジェネラルマネージャー 13:40～14:10 テーマ「リスク分散型社会に向けたスマートシティのご提案」(仮) 甲斐 隆嗣氏 日立製作所 社会イノベーション事業推進本部 事業戦略推進本部 公共企画本部 本部長 14:10～14:40 テーマ「New Normalを見据えたスマートシティの実現」 受川 裕氏 NEC 執行役員 クロスインダストリーユニット ユニット長

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

14:50～15:50	パネルディスカッション1 テーマ「日本型スマートシティアーキテクチャの狙いと本質」 登壇者）白坂 成功氏 筒井 祐治氏 国土交通省 都市局都市計画課 都市計画調査室長 磯 寿生氏 総務省 情報流通行政局 地域通信振興課長 藤田 範人氏 NEC セキュリティ研究所 所長代理 兼 PSネットワーク事業推進本部 シニアエキスパート コーディネーター）越塚 登氏 東京大学大学院 情報学環長 / 教授
15:50～16:50	パネルディスカッション2 テーマ「DFFTの実現に必要なパーソナルデータの取り扱い」 登壇者）平本 健二氏 内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 政府CIO上席補佐官 平井 則輔氏 東京都 戦略政策情報推進本部 戦略事業部 デジタルシフト推進担当課長 中井 哲也氏 広島県 商工労働局 地域産業IoT等活用推進プロデューサー 野口 誠氏 NEC デジタルトラスト推進本部長 コーディネーター）眞野 浩氏
17:00～18:00	パネルディスカッション3 テーマ「スマートシティ～都市実装を経てスーパーシティに向けて～」 登壇者）室井 照平氏 会津若松市長 音喜多 功氏 高橋 秀氏 三菱UFJ銀行 デジタル企画部 副部長 コーディネーター）中村 彰二朗氏 アクセンチュア イノベーションセンター福島 センター長
18:00～18:20	全体総括 白坂 成功氏 越塚 登氏 吉川 和身氏 内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付参事官（統合戦略担当）付企画官 南雲 岳彦 スマートシティ・インスティテュート 理事

特別協賛



日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて②

編集広告①

(2020年7月28日 日本経済新聞朝刊)

27 特集 日本経済新聞 2020年(令和2年)7月28日(火曜日)

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

スマート都市、人間が中心

データ利用、原則定めよ 野村 浩氏

地域の全体最適に特区生かせ 村上 敬亮氏

価値の共有、連携生む 白根 道功氏

小規模自治体も当事者 須賀 千鶴氏

日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて

26 特集 日本経済新聞 2020年(令和2年)7月28日(火曜日)

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

デジタル化、コロナ機に加速

先端技術で課題解決 竹本 直一氏

決着通じサービスを高度化 青木 多功氏

個人情報、適切に保護・活用 中野 隆嗣氏

安全・快適を持続可能に 愛川 裕氏

日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて



ITで、
社会の願い
叶えよう。

TIS INTEC GROUP



「共生」という未来をめざして。

「共生」という未来をめざして。それは自然と調和し、他者を受け入れながら、ともに新しい価値を生み出していく日本古来の考え方。デジタル技術を活用しながら、持続可能な社会をめざす私たちは、この「共生」の理念を胸に、世界に広がるパートナーとともに、社会の課題を解決し、豊かな未来を創っていきます。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

Quality for You

MUFG

日本型スマートシティアーキテクチャの実装に向けて③

編集広告②

(2020年7月28日 日本経済新聞朝刊)

29 日本経済新聞 2020年(令和2年)7月28日(火曜日)

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

「進歩」する人口減社会

● 地方都市が目指すスーパースマートシティとは

● パネリスト
内閣府 情報政策局長(7/27日曜朝刊) 堀江 貴文氏
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

● 分断型社会へ自律・持続モデルを作る

● パネリスト
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

● 魂入れる人材育成が急務

● パネリスト
内閣府 情報政策局長(7/27日曜朝刊) 堀江 貴文氏
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

● 日本モデルを世界に発信

● パネリスト
内閣府 情報政策局長(7/27日曜朝刊) 堀江 貴文氏
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

28 日本経済新聞 2020年(令和2年)7月28日(火曜日)

スマートシティ・インスティテュート 特別フォーラム

公と個、問われるバランス

● 信頼される自由なデータ流通とは

● パネリスト
内閣府 情報政策局長(7/27日曜朝刊) 堀江 貴文氏
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

● 英知を集め、未来を描く

● パネリスト
内閣府 情報政策局長(7/27日曜朝刊) 堀江 貴文氏
国土交通省 都市局都市計画課 副所長 佐藤 隆夫氏
NEC デジタル・ラスト・マイル事業部長 野口 誠氏

● コーディネーター
中村 聡二朗氏

HITACHI Inspire the Next

現場にうれしいデジタルイノベーションを。
日立システムズ

日立システムズは、全国約300か所のサービス拠点を活用してお客様の現場に足を運び、様々な課題やニーズを把握。多彩な人材と先進の情報技術、強みであるサービスインフラ*を駆使した独自のサービスにより、現場のデジタルイノベーションを支援。介護や製造、社会インフラの現場などさまざまなシーンで、お客様の業務効率化や現場作業の効率化、新たな価値創造に貢献します。

日立システムズ株式会社 日立システムズ

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1 www.hitachi-systems.com

Human * IT

NEC

Orchestrating a brighter world NEC

ネットとグローバル化は、モノや情報の行き来を飛躍させた。人口集中は、都市を急激に発展させた。しかし、それらは、新たなリスクや格差といった問題も引き起こした。

安全で公平なより豊かな世界に変わるために。NECは、デジタルの力を駆使し、世界中のテクノロジーやアイデアを結集させ、新しい答えを出していきます。

日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット

2021年1月19日（火） WEBセミナー開催形式で開催 事前登録者数：4,099名 当日視聴者数：5,538名



■プログラム

※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

10:00-10:05	来賓挨拶
「デジタル庁創設と目指すべきデジタル日本の姿」	
平井 卓也氏 デジタル改革担当大臣	
10:05-10:10	来賓挨拶
「規制改革によるデジタル社会実現の加速」	
河野 太郎氏 規制改革担当大臣	
10:10-10:20	主催者挨拶
柳川 範之 スマートシティ・インスティテュート 代表理事	
10:20-10:50	特別対談
「日本型デジタル社会実現に向けて」	
片山 さつき氏 参議院議員、元国務大臣(地方創生・規制改革・女性活躍等)、自民党総務会長代理、自民党デジタル人材の育成確保小委員会委員長	
村林 聡氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 代表取締役社長	
10:50-11:50	セッション1
「共通データ交換基盤の導入と実践に向けて」	
眞野 浩氏 データ社会推進協議会(旧データ流通推進協議会) 代表理事	
宮田 拓弥氏 Scrum Ventures 創業者兼ジェネラルパートナー	
司会) 越塚 登氏 東京大学大学院 情報学専攻 教授	
11:50-12:50	セッション2
「スマートシティにおける市民参加・コミュニティデザインを考える」	
石山 アンジュ氏 社会活動家	
隅屋 輝佳氏 Pnika代表/世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター アジャイルガバナンスプロジェクト担当	
下山 紗代子氏 リンクデータ 代表理事/Code for YOKOHAMA 副代表	
司会) 南雲 岳彦 スマートシティ・インスティテュート 理事	

12:55-13:10	特別報告
「第9回アジア・スマートシティ会議実施報告」	
橋本 徹氏 横浜市 国際局担当理事(国際協力部長)	
13:20-14:20	セッション3
「日本のデジタル改革の実行に向けて」	
吉村 隆氏 日本経済団体連合会 産業技術本部長	
野島 学氏 関西経済連合会 理事 産業部長	
小木曾 稔氏 新経済連盟 事務局 政策部長	
司会) 柳川 範之	
14:30-15:30	セッション4
「スマートシティの国際提携～GSCA設立から1年、そしてGTGSに向けて」	
Jeff Merritt氏 世界経済フォーラム スマートシティ責任者 ※ビデオメッセージ	
宮元 陸氏 加賀市長	
鈴木 康友氏 浜松市長	
山本 龍氏 前橋市長	
司会) 平山 雄太氏 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター スマートシティ担当	

15:30-16:30	セッション5
「スマートシティ・アーキテクトの必要性と育成戦略」	
中村 彰二朗氏 アクセンチュア・イノベーションセンター福島 センター共同統括 マネジング・ディレクター	
太田 直樹氏 New Stories 代表/コード・フォー・ジャパン 理事	
山口 功作氏 側用人 代表	
司会) 白坂 成功氏 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授	
16:40-17:40	セッション6
「スマートシティの最終目的としてのWell-Being」	
前野 隆司氏 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授	
内田 由紀子氏 京都大学 こころの未来研究センター 教授	
関 治之氏 コード・フォー・ジャパン 代表理事	
司会) 南雲 岳彦	
17:40-18:10	全体総括
眞野 浩氏 平山 雄太氏 白坂 成功氏 柳川 範之	
司会) 南雲 岳彦	

本日のフォーラムは日経チャンネルのライブ中継でご覧いただけます

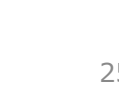
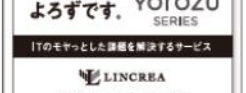
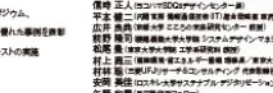
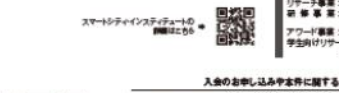
日経チャンネル | NIKKEI CHANNEL

<https://channel.nikkei.co.jp/e/sci202101>

NIKKEI CHANNEL

検索

データ活用へ都市転換



日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット

日経チャンネルによる動画配信（LIVE中継、録画配信）

スマートシティ・インスティテュート特別フォーラム
日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット



来賓挨拶「デジタル庁創設と目指すべきデジタル日本の姿」



来賓挨拶「規制改革によるデジタル社会実現の加速」



主催者挨拶



特別対談「日本型デジタル社会実現に向けて」



セッション1「共通データ交換基盤の導入と実践に向けて」



セッション2「スマートシティにおける市民参加・コミュニティデザインを...」



特別報告「第9回アジア・スマートシティ会議実施報告」



セッション3「日本のデジタル改革の実行に向けて」



セッション4「スマートシティの国際提携～GSCA設立から1年、そして...」



セッション5「スマートシティ・アーキテクトの必要性と育成戦略」



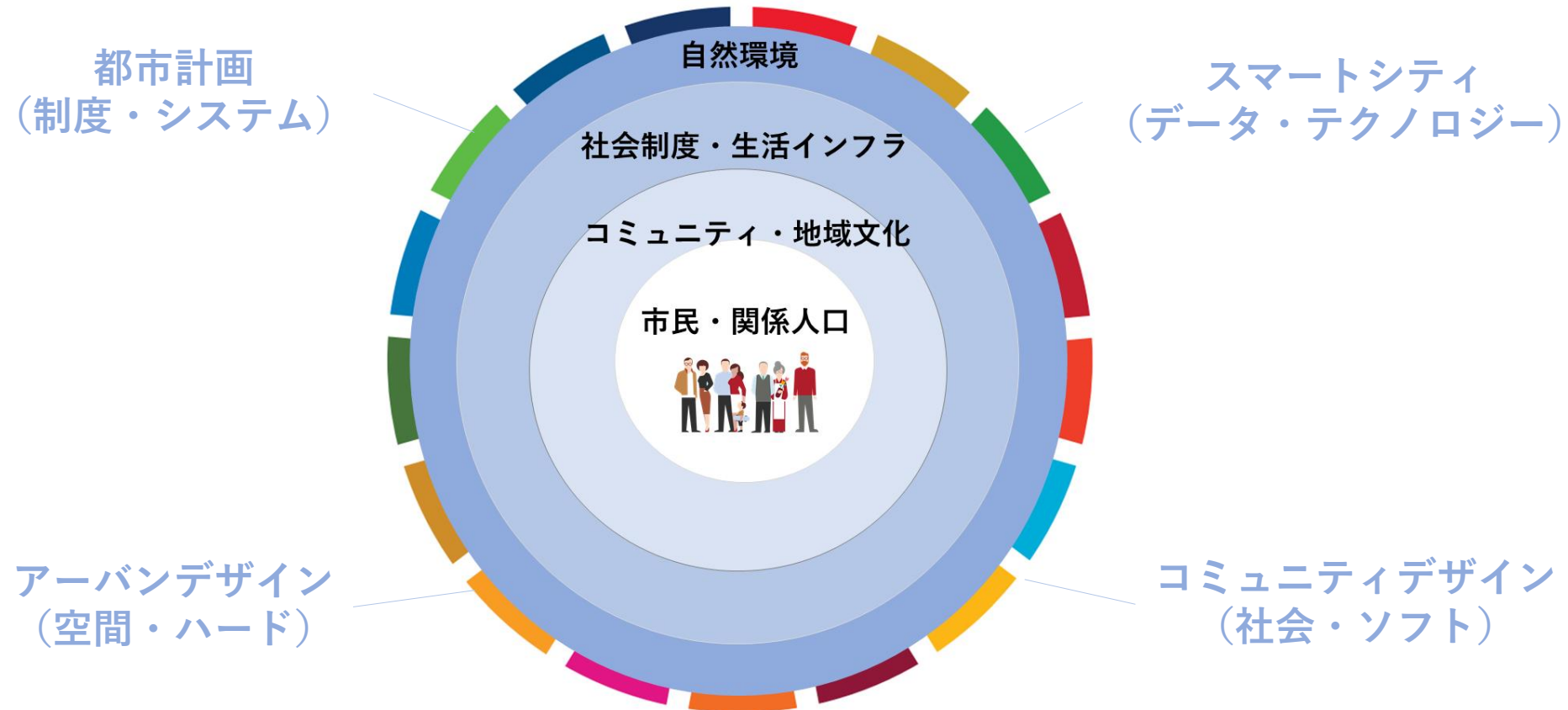
セッション6「スマートシティの最終目的としてのWell-Being」



全体総括

(まとめ) 様々なステークホルダーをつなぎ、コミュニティを形成するためには、「キーステーション機能」が大切

1. スマートシティを含む様々なまちづくりのステークホルダーとの柔軟い連携を継続的に創り出す
2. それぞれの関心事や言語の違いを尊重しつつも、共感することができる共通点を見つけ出し、繋いでいく



- 公式サイト : <https://www.sci-japan.or.jp/>
- Twitter : https://twitter.com/SC_I_Japan
- Facebook : <https://www.facebook.com/smartcity.institute.japan/>
- Facebook (English) : <https://m.facebook.com/smartcity.institute.japan/>
- LinkedIn : <https://www.linkedin.com/company/68794460/admin/>
- LinkedIn (English) : <https://www.linkedin.com/company/69306264/admin/>
- YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCuv0theDkUMADjkkkqtE8FQ>
- Peatix : <https://sci-j.peatix.com/>
- E-mail : digital-society@murc.jp

- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員 兼 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート理事 。三菱UFJフィナンシャル・グループおよび三菱UFJ銀行の執行役員経営情報統括部、経営企画部、財務企画部、リスク統括部、米州統括部の各部長を経て現職。国内外のスマートシティおよびデジタルガバメントに関する調査研究・政策提言・戦略アライアンス構築に従事。
- 内閣府規制改革推進会議委員、経産省産業構造審議会委員、総務省独立行政法人評価制度委員、総務省電子政府推進員、IPAデジタルアーキテクチャ・デザインセンター・アドバイザリーボードメンバー、世界経済フォーラム第四次産業革命日本センターフェロー、複数の自治体・民間のスマートシティ関連委員・アドバイザー・アーキテクトを兼任。
- 京都大学経営管理大学院客員教授、タリン工科大学客員教授、東海大学客員教授、国際大学GLOCOM上席客員研究員、ロイヤルメルボルン工科大学シニア・フェロー、産業技術総合研究所（人口知能研究センター）客員研究員を兼任。
- 慶応義塾大学法学部卒、ジョージタウン大学経営管理学修士、ロンドン大学開発金融学修士、コロンビア大学プロフェッショナル・フェロー。

本資料のご活用に向けて

- 本資料は、信頼できると思われる各種公開情報・オープンデータ等に基づいて作成されていますが、当法人はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に基づくご利用様の決定、行為、及びその結果について、当法人は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、ご利用者様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュートと明記してください。